今日は、校内職員授業研修会でした

今日は校内職員授業研修会を行いました。５校時は２年生のクラスで研究授業を行い、それを全教師で参観し、太宰府西中学校がめざす、より良い授業づくりに活かそうというものです。先生方は、授業クラスでリアルタイム参観するグループと、職員室でオンライン参観するグループに分かれて、授業を参観しました。校内の先生だけであっても、このように密を避ける方法をとっています。

さて、授業の内容は、方程式にｘ、ｙ、ｚと３つの文字が入っており、それを解こうというものでした。ｘとｙの２つの文字が入った方程式は授業で学習しています。その解き方を理解し、活用させるとｘ、ｙ、ｚと３つの文字が入っていても解けるという授業でした。子ども達は問題に四苦八苦しながらも、グループで話し合うことで解決につなげていました。

授業後の子ども達の感想は、以下のとおりです。

・自分たちが一度学んだことを利用することを知り、前の学習も大事だと思った
・知ってる方法を使って解くということは、これからも生かすことができると思った
・いろいろな意見があって、今度はこのような考え方をしてみようと思った
・もっと数や文字が多い問題を解いてみようと思った
・友達のアドバイスを聞いたら解けたのでよかった

子ども達の感想から伝わってくるのは、「今日の授業は最初は難しかったけれど、最後はわかってよかった」ということです。とてもよい授業になりました。

【難問にチャレンジしています　グループで話し合うと、解けました！】

また、本日は部活動を中止にしており、授業後は先生たちがより良い授業づくりについて話し合いました。まずは、参観した授業を振り返り、どこが良かったのか、何を狙って今日の授業をしたのか、などを話し合いました。その後、先生たちをいくつかのグループに分け、授業づくりのアイディアを出し合いました。

以下は先生方の研究会後の感想です。

・グループでの話し合いが効果的で、これが問題を解くことにつながっており、よかった
・自分の教科でも、今日の授業の良さを取り入れていこうと思いました
・子ども達が一生懸命、問題を解く姿が良かった
・先生の質問や黒板への記入、生徒との会話から解答を導き出す手法など、たいへん勉強になりました
・今日の授業を見て、自分もさらに授業づくりに励もうと思った

今日の授業を参観して、先生方の気持ちに火が付きました。今までも、もちろん子ども達の理解が深まるように授業づくりをしてきましたが、今日の研修をとおして、ますます授業づくりに励もうという気持ちが高まりました。

太宰府西中学校では、これからも良い授業を実践し、子ども達の学力向上に努めます。

【より良い授業づくりのための協議をしています】